

## 令和7年1月定例教育委員会会議録

- 1 日 時 令和7年1月10日（金）13時30分
- 2 場 所 本館4階 第1委員会室
- 3 出席者 教育長 蔵元洋一  
教育委員 衛藤修身、八木秀和
- 4 欠席者 太田かおり
- 5 事務局 教育部長 清水秀一  
教育総務課長 山口研治  
学校教育課長 船元幸徳  
指導室長 靄 浩二  
生涯学習課長 深川英明  
教育総務課課長補佐 近野久幸  
学校教育課課長補佐 掛橋賢議  
生涯学習課課長補佐 大畑祐一郎  
教育総務課教育総務係長 秦 薫
- 6 傍聴人 5人
- 7 議事日程 別紙のとおり
- 8 議事次第 別紙のとおり

# 定 例 教 育 委 員 会 議 事 日 程

令和7年1月10日(金) 13時30分

## 1 会議録の承認

令和6年11月臨時教育委員会の議事録の承認

令和6年12月定例教育委員会の議事録の承認

## 2 報告事項

(1) 令和7年1月学校教育行事及び社会教育施設行事について

## 3 協議事項

(1) 令和7年2月定例教育委員会の日程について

(2) 令和6年度卒業式及び令和7年度入学式出席分担（案）について

(3) 児童生徒の安全確保について

## 4 議決事項

(1) 中間市学校施設整備方針（案）について

(2) 中間市コミュニティ広場・学校再編検討委員会委員について

(3) 中間市コミュニティ広場・学校再編検討委員会への諮問について

[開会時刻：１３時３０分]

蔵元教育長      おはようございます。定刻となりましたので令和７年１月定例教育委員会を開催いたします。レジュメに沿って進めさせていただきます。まず、会議録の承認でございます。令和６年１１月臨時教育委員会の議事録の承認、及び、令和６年１２月定例教育委員会の議事録の承認についてお諮りをいたします。よろしいでしょうか。

教育委員      ≪承認≫

蔵元教育長      ありがとうございます。それでは、報告事項に移ります。令和７年１月学校教育行事及び社会教育施設行事についてそれぞれ説明をお願いします。

鶴指導室長      １月の学校行事について説明します。まず共通行事についてです。８日全ての小中学校で始業式が行われ、３学期がスタートしました。給食は、中学校は昨日から始まり、小学校は本日からとしていましたが、本日、雪の影響で中間中校区以外は休校の措置をとったため、底小・中間小を除く４小学校は来週からの開始となります。

次に、各学校の行事です。まず、各小中学校では２７日～３１日まで給食週間の取組が行われます。また、小学校では、１７日に地震を想定した避難訓練が行われます。記載しておりませんでした、底小・北小は、確認したところ、底小も１７日に、北小は１６日に実施とのことでした。中学校では、９日に１・２年生の課題テスト、３年生の実力テストが行われました。また、中間中、北中では２４日に、東中、南中では１７日に英検を実施します。２４日には、私立高校の推薦・専願入試が行われ、３０・３１日には県立高校の推薦及び特色化選抜の入試が行われます。

その他、底小では、１８日に土曜授業で全校マラソン大会が実施されます。また、東小では、１６日に５年生の社会見学が行われます。総合的な学習の時間におけるキャリア教育の取組の一環で、福岡市のキッザニアで体験活動を行います。北小では、１７日に４年生が福岡市科学館・福岡タワーでの社会見学、２３日に５年生が日産自動車工場と日本製鉄での社会見学が計画されています。社会見学については、各学年の年間指導計画の学習内容を踏まえて見学先を選定し、見学先との調整で決定しますが、キッザニアや福岡市科学館、日産自動車工場など、見学先によっては、県内各地から希望が集中するため、なかなか学校の希望日どおりにな

らず、今回、東小、北小は3学期になってしまっているとのこと。寒い時期ですので、学校では、昼食場所を含む行程等、寒さ対策についても考えながら計画しております。

その他では、中間小では22日に、北小では14日と21日に、性暴力対策授業・性の健康と権利教育が行われます。学校ごと名称は異なりますが、この事業は、県が性暴力根絶条例に基づき、「性暴力対策アドバイザー派遣事業」として、令和4年度から、3年間で公立の全ての小学校高学年、中学校及び高等学校に派遣しているものです。今年度は、底小、中間小、北小、北中が実施校となっており、北中は6月に、底小は8月に実施しております。以上が主な1月の行事です。

蔵元教育長 只今の説明について、ご意見ご質問等はございますでしょうか。衛藤教育委員。

衛藤教育委員 1点目は共通行事です。22日と28日に県の事業だと思いますが、若年教員研修3年目というのがあると思いますが、このことについて具体的なことを教えていただけたらと思います。

2点目は中間小と北小の性暴力対策事業についてです。中間小は5年生6年生、2学年が一緒に実施されるとありましたが、北小は、5年生が14日、6年生が21日にありますが、分けている理由を教えてください。

3点目は、新入生説明会についてです。北中と北小は21日に入学説明会とあります。南中は24日に計画されていますが、南小には記載がないため、保護者だけの説明会なのかと思いますが、理由を教えてください。

4点目は、毎年この時期に給食週間が全ての学校に設けてあります。この給食週間の折に、特別メニューや、催物などが計画されているのか教えてください。

鶴指導室長 1点目の若年教員研修3年目についてです。福岡県では、令和4年の5月に、教育公務員特例法が一部改定されたことに伴いまして、教員研修体系の見直しを行っております。その1つに、これまで初任者研修として採用1年目の教員に実施していた研修を、初任者の負担も考慮し、新たに若年教員研修として、採用1年目に集中していた研修を、2年目、3年目に分散をさせることとしております。若年教員研修3年目は、採用3年目の教員に対して、教育センター等を会場に、教育に関する基礎的、基本的な資質能力の育成、形成することを目的に実施をされるものとなっております。

2点目の北小の性の健康と権利教育についてです。なぜ5年生と6年生を分けるのかという点ですが、学校に確認をしたところ、5年生と6年生の内容については、基本的に同じだということです。指導上の問題や教室の環境等の問題から、教育効果を考えて、別設定にしているということでした。

3点目の入学説明会についてです。21日の北中校区の入学説明会につきましては、小学校6年生の児童と保護者を対象にしたものということでございます。児童には中学校の授業体験を実施する他、中学校生活等についての説明が、子どもたちと保護者に向けて行われる予定です。24日に行われる南中校区につきましては、児童向けの体験入学については、既に実施済みですので、今回は、保護者を対象にした説明会となっております。

4点目の給食週間の取組についてです。まず、この期間につきましては、特別給食として、昭和の献立をモデルにした昔の給食、また、福岡県の郷土料理などが提供されます。他にも、給食調理員さんたちの仕事の様子を収めた動画を作成し、給食時間に放送したり、子どもたちから調理員さんたちへの感謝のメッセージ、あるいは好きな給食のランキングなどを調査したものを掲示物にまとめたりするなどの取組を行います。

衛藤教育委員 17日の南小の防災学習についてです。避難訓練もして、また防災学習もするのでしょうか。教えてください。

鶴指導室長 防災学習につきましては、避難訓練とは別に、5年生の総合的な学習の一環としまして、まちづくり協議会等、安全安心まちづくり課とも連携をいたしまして、実際に災害が起きたときに、どのように対応したら良いのかを想定した対応等についての学習などを深めていくと伺っております。

蔵元教育長 その他ご意見ご質問等はございませんでしょうか。八木教育委員。

八木教育委員 1点は、その他になるかもしれませんが、先月、小倉南区のファストフード店で痛ましい事件が起きています。そのときの中間市の対応としては、すぐ学校からメールが来たり、保護者向けのメール等で対応いただいたので非常にありがたいと思いました。今月から始業式が始まり新聞等々でも、北九州市の学校では、生徒のケア等をされているということです。私も子どもと話をしていましたら、やはり学校の先生がホームルーム等々でお話していただいてご指導をいただいております、家庭でもしなければいけないと思いました。かなり生活圏の近い場所で起きた事件なので、そういった点でも今後も特に中学3年生で受験も近いと思いますので、

引き続きのケアをお願いします。

2点目は、先ほどの新入生説明会についてです。昨日も会議があったと思いますが、部活動の地域展開については、やはり今の小学校6年生は中学校に入ったら、部活を何にしようかと考えているところかと思います。今、そういった地域展開が進んでいるという点につきましても、子どもたちには少し難しいことになるかもしれませんが、やはりそこも踏まえて、保護者向けの説明会もやっていただければと思っております。

鶴指導室長      はい、わかりました。

蔵元教育長      その他ご意見ご質問等はございますでしょうか。  
ないようですので、それでは続きまして、社会教育施設行事について説明をお願いします。

深川生涯学習      1月の社会教育施設の行事について、主なものをご説明いたします。  
課長              中央公民館事業です。

12日日曜日12時からハーモニーホール大ホールにおきまして、令和7年二十歳を祝う式典を開催いたします。今回、二十歳を迎えた方は、平成16年4月2日から平成17年4月1日に生まれた方々で、男性171名、女性131名の計302名でございます。今年も式典実行委員会を立ち上げ、各中学校から推薦いただいた、12名の委員の協力により二十歳を祝う式典を創り上げました。式典終了後、特別プログラムとして恩師からのビデオメッセージを予定しております。

19日日曜日12時30分から、ハーモニーホール・小ホールにおきまして、冬の親子ふれあい教室・わくわく科学教室「サイエンスショーと科学工作教室」を開講いたします。サイエンスショーでは「空気の実験」等の演示を、科学工作教室では「すつとび飛行機」と「ビー玉万華鏡」の工作を行い、理科・科学の楽しさ・不思議さに気づくきっかけにするとともに、親子の触れ合いを深めることを目的としています。小学生と保護者を対象といたしまして、募集定員が24組48人のところ、29組64人の申し込みがありましたので、講師と協議を行った結果、全員の受講が可能となりました。参加費用は材料費が1人200円となっております。

次に体育文化センターです。

20日月曜日、27日月曜日9時より、新規のスポーツ協会自主事業として、毎月2回、高齢者向けの「かんたん筋トレ」を開催します。定員は65才以上の8名を予定しており、料金は月額1,000円です。

現在2名の申し込みがあっております。

25日土曜日10時より、第1回中間市スポーツ協会バトミントン大会が開催されます。種目は、男女別の3人から4人の団体戦で、出場選手階級ポイントを集計し、男子は1部から5部、女子は1部から4部に分け、該当する部での出場となります。

その他、定例のなかま元気スポーツクラブ及びスポーツ協会自主事業の各種教室を開催予定といたしております。

次に図書館です。

5日から12日まで、本との出会い、運だめしとして、「図書館福袋」を開催いたします。各テーマで図書館職員が選書した、本の福袋（1袋3冊）を貸出します。

15日から2月14日まで、約1ヶ月間、皆様に親しまれる、より良い図書館になるために、「利用者満足度アンケート調査」を実施し、来館者500人にアンケート調査票を配布し、200枚の回収を目標とします。アンケート結果につきましては、3月1日より18日まで館内におきまして掲示を行います。

19日日曜日14時から多目的室におきまして、名画シアターが開催されます。内容は上映権付のDVD「ラーゲリより愛をこめて」の上映会となり、定員は20人を予定しています

次にハーモニーホールです。

23日木曜日13時30分より、大ホールにおきまして、「プラスフェスタ2025」を開催します。出演団体は、NJBC（市内4中学の吹奏楽部）、中間高校・希望が丘高校の吹奏楽部となっておりますので、未来の音楽家たちの迫力ある演奏をお楽しみいただけます。入場料は一般が800円、学生が500円となっております。以上が社会教育施設の主な行事予定でございます。

蔵元教育長 只今の説明について、ご意見ご質問等はございますでしょうか。衛藤教育委員。

衛藤教育委員 1点目は、19日の中央公民館事業の「冬の親子ふれあい教室」わくわく科学教室についてです。12月22日に1回目の講座があったと思います。このときは、光るキーホルダーをつくったと思います。それで、応募者が多かったから、講師の方と相談をして2回目、3回目と開催し、3回目は3月にするという説明をされたと思いますが、今回つくるものが12月にあった親子ふれあい教室とは違う内容になっていますが、問題等はないのでしょうか

か。気になりましたので、意見または質問を含めて言いました。

深川生涯学習課長      こちらの講座につきましては、光るキーホルダー作成の講座とは、また全く別なものになっております。あくまでもこちらは、サイエンスショーと科学工作教室という形で、工作物につきましては、「すつとび飛行機」と「ビー玉万華鏡」となっております。

衛藤教育委員      「くらやみで光るキーホルダーを作ろう」というのが、1回目のわくわく教室です。人数が多かったので2回目、3回目を2月、3月に分けるという説明をされたと思いますので、子どもたちはキーホルダーを作ろうと思っていると思います。参加費も変わっていますので、子どもも親も理解できるのかなと思い心配しています。

深川生涯学習課長      先ほどご説明したとおり、このわくわく科学教室の中でも光るキーホルダーと、サイエンスショーと科学工作教室は別講座となっておりますので、あくまでも募集の定員の方につきましても、別で募集しておりますので、わくわく科学教室の光るキーホルダーについては、人数が定員を超えましたので3回に分けて、全員が受講できる形となっております。  
今回のサイエンスショーとか科学工作教室につきましては、また別個に募集しておりますので、そちらにつきましては全ての人数を受講可能とさせていただいております。

蔵元教育長      その他ご意見ご質問等はございますでしょうか。  
それでは、その他で何かございますでしょうか。

衛藤教育委員      先ほど八木教育委員がおっしゃった北九州市小倉南区のファストフード店の事件についてです。北九州市では不登校生徒がかなり出ています。その影響のためか学校に行くのは怖いということで、学校によっては保護者同伴というのが2、3日続いています。その影響を受けてかどうか分かりませんが、不登校生徒が出ています。中間市内では事件の影響で何か不登校の関係が出てきたとか、あるいは学校登校を渋る生徒がいたのかなど、そのような情報は入っていませんか。教えてください。

靄指導室長      中間市の教育委員会には、学校からそういう情報はあがってきておりません。



衛藤教育委員 北九州市はそれに伴って学校のスクールカウンセラーを多く派遣して、不安な子どもたちに対するカウンセリングをしています。中間市にも、県から緊急通知があったと思いますが、それに伴ってカウンセラーの配置等については、何も触れていなかったのでしょうか。というのは、事件の場所が近いからやはり人ごとではないと思います。子どもたちにとっては、遠くの話ではなく隣の話です。だから、カウンセラーがいれば、自分の不安な気持ちを訴えて、そしてその気持ちを和ましていきたいという子どももいたのではないかと思います。そういうことでお尋ねします。

掛橋学校教育  
課長補佐 通知の中に、適切な対応の1つの例としてスクールカウンセラーの活用が触れられておりました。学校は、生活アンケート等を通して不安のある子どもたちについて、日常的にもスクールカウンセラーのカウンセリングを行っておりますが、今回の件で申し出のあった子については、優先的にスクールカウンセラーが対応できるようにしております。なお、今配置の実数で今のところ追加要望はないという状態です。

鶴指導室長 追加で、さらに緊急な派遣の要望があった場合には、県に要請をすれば、県からさらに派遣をすることは可能になっておりますので、そういう対応をしていきたいと思っております。

蔵元教育長 それでは続きまして、協議事項に移りたいと思います。  
令和7年2月定例教育委員会の日程について説明をお願いします。

山口教育総務  
課長 2月定例教育委員会の日程につきましては、2月4日火曜日午前10時から、会場は第1委員会室を予定いたしております。ご協議をお願いします。

蔵元教育長 2月の定例会の日程でございます。2月4日火曜日の10時から第1委員会室でございます。いかがでしょうか。

教育委員 <承認>

蔵元教育長 それでは続きまして、令和6年度卒業式及び令和7年度入学式出席分担案について説明をお願いします。

|              |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|--------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 山口教育総務<br>課長 | 令和6年度卒業式及び令和7年度入学式の出席分担(案)を作成いたしました。教育委員の皆さまのご都合につきまして、ご協議をお願いします。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 蔵元教育長        | それでは卒業式及び入学式の出席分担案でございます。委員の皆さまいかがでしょうか。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 教育委員         | 《承認》                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| 蔵元教育長        | <p>ありがとうございます。どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、その他で何かございますでしょうか。</p> <p>ないようですので、それでは続きまして議決事項に移ります。中間市学校施設整備方針(案)について説明をお願いします。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
| 山口教育総務<br>課長 | <p>中間市学校施設整備方針(案)につきまして、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第25条第2項第1号及び中間市教育委員会事務委任規則第2条第1号の規定により、委員会の議決を求めるものでございます。冊子をご覧ください。</p> <p>本日は、これまで住民説明会やパブリックコメントにてお示ししておりました内容から追加いたしました主な箇所につきまして、ご説明いたします。</p> <p>学校施設の配置につきましては、令和4年度に実施した住民説明会やパブリックコメントを経て、令和5年4月25日に学校施設再編による充実した教育環境の構築について、市長に提言を行い、令和6年4月23日に学校再編に伴う中学校の配置として、市のまちづくりの方向性を踏まえ、中間中学校及び中間東中学校敷地を活用することが、市の方針として示され、この方針に基づきまして、6月と12月に市長と教育長、教育委員が意見交換を行い協議・調整を行う場であります総合教育会議を開催し、中間中学校及び中間東中学校敷地の活用につきまして、意見交換を行いました。</p> <p>本日の学校施設整備方針(案)につきましては、これまでの検討や総合教育会議において意見交換された内容を踏まえ、追加記載し取りまとめたところでございます。</p> <p>学校施設の配置の検討に当たりましては、「児童生徒が安全安心に学び、生活できる環境の構築」、「敷地の形状や安全性、有効敷地面積の最大限の活用や財源等の有効活用」、「小中学校の連携を深めた教育の推進及び周辺環境との連携」を学校施設整備に向けた基本的な考え方に位置づけ、子</p> |

供たちが通いたい学校、保護者が通わせたい学校、教職員が働きたい学校を目標に掲げ、さまざまな時代のニーズに対応できる未来型の新しい学校施設の整備を図り、充実した環境の中で、更なる教育の質の向上やこれからの教育に対応できる学校を目指すこととしております。

学校施設整備に向けた基本的な考え方や目標を軸として、いただいたご意見を最大限重んじつつ、全市的なまちづくりの見地を踏まえた結果、市の方針として、小学校に先行し、現在の中学校4校を2校に再編、学校施設の配置は中間中学校敷地及び中間東中学校敷地とすることが示されました。

教育委員会といたしましては、市のまちづくりの方向性を踏まえた市の方針を受けまして、中間中学校及び中間東中学校敷地を活用した新中学校施設の配置について、保護者・教職員アンケートの実施や関係各所との協議を重ねてまいりました。その結果、敷地内段差の解消や法面の整備、アクセス道整備等の課題があることを確認いたしました。しかしながら、市が示した新中学校の配置方針は、この課題への対策を講ずることを含むものでありましたことから、中間中学校敷地及び中間東中学校敷地を活用し、時代のニーズに合った最適な教育環境の構築を目指すこととするとしております。

小学校の再編に関しましては、地域の実情等を踏まえ、学校施設再編基本計画策定委員会の結論である現在の小学校6校を3校以内への再編を尊重しつつ、引き続き全市的なまちづくりの観点を踏まえた検討や、中学校再編の進捗状況をみながら、改めて適切な時期に、配置や開校時期を定めることとするとしております。

次に、中学校2校に再編したときの配置図と各建築単価による試算表を掲載しております。学校規模につきましては、今後、設置されます通学区域審議会におきまして、通学区域や通学方法等について検討を行ってまいります。

次に、新中学校施設配置の選定理由を記載しております。

中間中学校・中間東中学校敷地の両方に関する選定理由と、それぞれの敷地に関する選定理由を記載しております。

新中学校施設の配置方針決定までの経緯と住民説明会、パブリックコメント、保護者・教職員アンケート結果報告、12月に開催した総合教育会議での主な意見など、これまで意見聴取した内容をまとめております。

以上、中間市学校施設整備方針（案）につきまして、ご審議のほど、よろしくお願いいたします。

蔵元教育長      それではただいまの事務局からの説明に対しまして、ご意見ご質問等はございますでしょうか。

衛藤教育委員    学校施設の配置検討に当たっては、私はいろいろな角度・視点から、いろいろな考えができると思いますが、1つ目は、「児童生徒が安全、安心に学び、生活できる環境の構築」、2つ目は、「敷地の形状や安全性、有効敷地面積の最大限の活用や財源等の有効活用」、それから3つ目が、「小中学校の連携を深めた教育の推進及び周辺環境との連携」と3つにまとめられています。これについては、理由か何かがあるのでしょうか。教えてください。

山口教育総務課長    学校施設の配置の検討に当たりましては、まず第1に、通学の安全性の確保と、負担の軽減ということを重視しております。次に、地理的な特性や配置のバランス、小中学校の連携を深めることができる環境を重視する中で、今回検討を行ってまいりました。これらに、全市的なまちづくりの見地を踏まえまして、新中学校の配置として、今回中間中学校及び中間東中学校の敷地を活用することが、市の方針として示されているところでございます。

衛藤教育委員    わかりました。中学校を先行した施設設備のスケジュールについてです。通学区域審議会というのは、令和7年度中に決めてありますが、これについては予算措置がしてあるのでしょうか。教えてください。

山口教育総務課長    現在、令和7年度予算につきましては、策定中でございますけれども、通学区域審議会の予算として、委員報酬につきまして予算要求を今しているところでございます。

衛藤教育委員    分かりました。次に新中学校開校に向けた説明・周知ということで3年ほど計画がとってあります。3年間と非常に長い期間と思いますが、具体的にはどういう内容を検討されているのでしょうか。周知方法の仕方についてお願いします。

山口教育総務課長    学校施設整備方針（案）をご承認いただけましたら、新中学校の配置が決定いたしましたことを、保護者・教職員・子どもたち、そして市民の皆さんに周知していきたいと思っております。周知方法といたしましては、チラシ等を作成いたしまして、市内全戸への配布やホームページへの掲載、

現在 PTA 会長さんたちと月 1 回、交流をさせていただいておりますので、その交流会での説明や、また役員会等がございましたら各学校に伺いましてご説明等をしていきたいと考えております。まずは、今回承認されました内容につきまして、関係各所にご説明やチラシ等の周知を図っていききたいと考えているところです。

衛藤教育委員 わかりました。次に、先ほど説明した通学区域審議会ですが、この間総合教育会議が 3 回ほどありました。その中で、私も含めて言ったことがあるのですが、教育委員の中から、いわゆる通学区域の緩和をしてほしいと、できるだけ保護者の意見等も尊重してほしいと、そういう通学区域について検討する内容、意見等が出ましたが、それについては通学区域審議会の中で、そういう話があったということをお伝えしてほしいと思います。

山口教育総務課長 通学区域審議会につきましては、教育委員会から諮問することとなりますので、もちろん教育委員会等でいただいたご意見でありましたり、これまで意見交換等でいただいたご意見を踏まえまして、検討していきたいと思っております。

衛藤教育委員 開校準備協議会について、具体的には令和 7 年度、今年の 3 月からスタートするとなっています。3 年間ということで、開校準備協議会の中身を見ますと、いろいろな広い意味でのハードな部分に関わらない部分、関わることもあるかもしれませんが、それ以外のソフトな部分を中心に、開校準備協議会で話をするという内容が整理されています。内容によっては、いわゆる校舎改築をしてほしいとか、あるいはこういう部分をこういうふうに改善をしてほしいとかいう意見が開校準備会の中で決まった場合は、すでに校舎建築が進んでおります。このスケジュールであれば、そういう意見が出たときの改善は、可能なのかどうかということを教えてください。

山口教育総務課長 開校準備協議会では、校舎等の設計内容や校名、校歌、制服に関すること、開校直前まで生じる課題について検討し、対応策を検討したり意見聴取をさせていただくような場になりますので、今回 3 年間という長い期間をとらせていただいているところでございます。設計や施工が始まってしまったあとの変更は難しくなってまいります。そのためにも、方針が決まりましたら開校準備協議会の設置に向けた取組みを進め、設計の初期の段階から、委員の方にはご意見をいただけるような環境を整えていきたいと思っております。

衛藤教育委員 よろしく申し上げます。それから別件で、基本設計の前に、総合的な整備方法の検討を行うと書かれています。これは大体の中身は分かるのですが、もう少し具体的な形で内容について教えてください。

山口教育総務課長 総合的な整備方法につきましては、まず敷地の現状把握を行いまして、課題や法的な整理を行う中で、新中学校のコンセプトでありましたり、普通教室や特別教室の部屋数、そして電気・機械や環境配慮、防災等の施設計画等を総合的に検討した中で、最適な手法を検討していきたいと考えております。

衛藤教育委員 学校施設整備に向けた組織ということで組織図が書かれています。今までは、開校準備協議会、教育委員会、通学区域審議会それだけしか入っていません。いわゆるパブリックコメントまでは、今回中間市コミュニティ広場・学校再編検討委員会というのが新しく加えてそういう組織になったと思います。この組織は、教育委員会関係の組織であって、中間市コミュニティ広場・学校再編検討委員会というのは、いわゆる市長部局の未来創造部が入っています。それは、この組織の中に入れないと思います。今回、総合教育会議の中でも私は、意見として申しましたが、教育委員会の考え方と市長部局の考え方に若干ずれが出てきました。

市長部局の考え方が非常に大きな役割を持っており、今回、2校の再編は動いています。それは良いと思いますが、そういう意見の食い違い等が出てこないように、この学校再編検討委員会で検討したいのですが、市長部局が入っていないので、それが学校再編検討委員会の中で意見のずれが出ないようにしてほしいというのが私の意見でございます。

山口教育総務課長 はい、ありがとうございます。

中間市コミュニティ広場・学校再編検討委員会につきましては、本日、後ほどの議決議事にもありますように、教育委員会から5人の委員と未来創造部のほうからも5人の委員が入ってまいりますので、そこで市長部局側と教育委員会から選出された委員と、相互に意見交換しながら、今回学校づくりというのを進めていきたいと思っております。

蔵元教育長 それでは、その他ご意見ご質問等はございますでしょうか。八木教育委員。

八木教育委員 スケジュールに関してです。令和7年度から通学区域審議会が立ち上がりますということで、こちらのスケジュールは中学校を選考した際のスケジュールと明記されております。どうしても学校通学区域となると、現在ある小学校

再編も見据えた話になるのかと思います。まだ小学校の再編というのが、市からも正確には明示されてない状況です。不明確なところ、決まってないことが多い中、この通学区域審議会で、小学校を見据えた話もしなければいけないというのは、なかなか難しい点もあるのかと思っております。小学校の再編計画は、いつ頃、市から明示されるのかという点と、この中では前に話があった飛び地の件で、そういったところを解消するのか、どうかというのを教えてください。

山口教育総務 課長      ご質問いただきました小学校の再編につきましては、まだ市長部局から回答がきておりません。回答をいただけるようにこちらとしても、市長部局側に投げかけていきたいと思っております。いつ頃というのは、まだ申し上げることは出来ない状況でございます。それから、飛び地につきましては、そこも含めて検討していきたいと思っております。

八木教育委員      飛び地等、そういったところが、小学校と中学校がかなり絡んだところになってくると思うので、できるだけ早めにフォローしていただければと思っております。

                         あともう1点は、今回の中間中学校と中間東中学校の2校になった場合の生徒数というのは、ここで明示されている状況でして、これを見ると、もう校区が決まっているような感じを受ける方もいらっしゃるのかなと思いました。ですので、この区域はまた変わる可能性があるなど、書いておいた方が良くのかなと思います。この生徒数だけを見たら、どこの中学とどこの中学が一緒になっているということが、分かる方は分かるかなと思いますので、これはあくまでも通学区域が決まっていない状況のものだと思いますので、その辺が気になりました。

山口教育総務 課長      はい、ありがとうございます。大変申し訳ございません。

                         追記させていただきます。学校規模、生徒数等につきましては、通学区域審議会において検討されるという文言を入れたいと思います。

衛藤教育委員      最後に、これは中間市学校施設整備方針(案)になっています。今までのスケジュールの中では学校整備方針については、公表すると書かれています。それで今日、決定したら整備方針に変わるのだろーと思いましたが、どういう形で公表される予定でしょうか、教えてください。

- 山口教育総務課長 今日、ご審議いただいてご承認いただけたら、この案がとれる形になります。案が取れましたら、先ほどご説明させていただきましたとおり、まずは、ホームページへの掲載はもちろんですが、チラシ等を作成いたしまして、全戸配布等を行っていきたいと考えております。
- 衛藤教育委員 この件でチラシ配布とありましたが、先程、新中学校にむけての説明・周知もチラシ配布ということですが、同じようなものですか。
- 山口教育総務課長 説明、周知と同じでございます。
- 蔵元教育長 よろしいでしょうか。それでは、お諮りをいたしたいと思います。  
中間市学校施設整備方針（案）について教育委員の皆さま方、いかがでしょうか。
- 教育委員 ≪承認≫
- 蔵元教育長 ありがとうございます。  
それでは中間市学校施設整備方針（案）は、このように決定をいたします。  
それでは続きまして、中間市コミュニティ広場・学校再編検討委員会委員について説明をお願いします。
- 山口教育総務課長 中間市コミュニティ広場・学校再編検討委員会委員につきまして、中間市教育委員会事務委任規則第2条第6号の規定により、委員会の議決を求めるものでございます。中間市コミュニティ広場・学校再編検討委員会委員につきましては、表に記載しておりますとおり、中間市コミュニティ広場・学校再編検討委員会条例第4条第2項の規定に基づき、小中学校児童生徒の保護者につきましては、中間市小・中学校PTA連合会から川口様、志道様をご推薦をいただきました。また、小中学校の校長先生につきましては、小学校及び中学校の校長会から森校長先生、田口校長先生をご推薦をいただいたところでございます。ご推薦された保護者の方々は、これまでも学校再編の意見交換に参画され、保護者としてのお立場から、より良い学校づくりに向けたご意見をいただいているところでございます。また、校長先生には、これまでの教員としてのご経験から時代のニーズに合った学校づくりについて、様々なご意見をいただきたいと考えております。また、任期につきましては、令和8年3月31日までとなりますが、委嘱日につきましては、現在、第1回目の開催日程を調整



中でございますので、決定次第、教育委員会会議にてご報告させていただきます。以上、中間市コミュニティ広場・学校再編検討委員会委員につきまして、ご審議のほどよろしくお願いいたします。

蔵元教育長      それではただいまの説明対しまして、ご意見ご質問等はございますでしょうか。衛藤教育委員。

衛藤教育委員      この5名の委員については、いろいろな手順等を踏まえて選ばれたと思いますが、全員が川東の学校、あるいは川東地区に住んでいる委員ということになっています。川西地区も中間中学校が学校再編の候補として方針が出されていますが、どうして川西地区の方が入っていないことが、疑問でなりません。理由等を教えてください。

山口教育総務課長      先ほどご説明させていただきました保護者の方につきましては、小中学校のPTA 連合会、そして校長先生につきましては、それぞれの校長会からご推薦をいただいたところになります。

保護者の方につきましては、今 PTA 会長さんと月 1 回交流会を持っておりますので、底小、中間中の PTA 会長さんもその中にはいらっしゃいます。今回 2 名の委員の方には、PTA の方々の意見も吸い上げてきていただいて、委員会に参加していただきたいと思っているところでございます。

衛藤教育委員      分かりました。それから、この条例の検討が 11 月の臨時教育委員会で行われたものと思います。その時に、学校関係者以外の意見も貴重だし、それから新たなまちづくりの視点からの意見も大切だということ、それからもう 1 つは、再編した学校が地域コミュニティの拠点としての役割を考えているという話をされました。そう考えると、学校関係者以外の方がこの中に入るべきだと思います。私は、まちづくり協議会の関係者や自治会関係者と思うのですが、市長部局からあげられてくるのでしょうか。教えてください。今すぐお答え出来ないと思いますが、メンバーに入っていないのが気になります。そして、その関係でいえば、条例には 12 名以内と書かれていますが、先ほど課長は 10 名と、市長部局から 5 名、それから学校関係者 5 名で 10 名とおっしゃいました。市長部局には、既に学識経験者、それから市議会議員、それから副市長と 3 名がもう固定されて残り 2 名しかありません。2 名しかない中で選んでくるとすれば、まちづくり協議会の関係者や自治会関係者が入ってくるのかというのが不安な部分です。ぜひ、何らかの形で入れていただくように配慮をお願いしたいと思います。教育委員会であげないのであれば、ぜひ、市長部局で

あげてほしいというのがお願いと意見でございます。

山口教育総務 今、お示しさせていただいている5名につきましては教育委員会が選任する  
課長 方々を、お示しさせていただいております。その他の委員の方につきましては、市長部局で選任されることとなっております。今現時点におきまして既に、選任が進められていることと思いますが、本日、委員からご意見があったことをお伝えいたします。

衛藤教育委員 この検討委員会についてですが、例えば、学校の整備手法を主に検討すると、  
条例にはそう書かれています。ただ、様々な整備手法がありますが、整備手法の骨格根底になるようなもの、そういうものについても、この委員会のみで検討されるのでしょうか。他のところでも検討する場面があるのでしょうか。教えてください。

山口教育総務 検討委員会におきましては本日後ほどお示しさせていただきます諮問内容に基づきまして、時代のニーズに合った充実した最新の施設設備の整備手法を調査審議していただくこととなっております。しかしながら、検討委員会には今後検討を進めます実施計画やPTA会長や役員との意見交換の内容なども報告するとともに、検討委員会での検討内容は、教育委員会会議や今後設置いたします開校準備協議会とも情報共有し、より良い学校づくりを行っていくため、各会議での意見を検討委員会に報告してまいりたいと考えております。この検討会議で、整備手法の検討をしますが、様々な意見を吸い上げて、この検討委員会に臨んでいきたいと考えております。

衛藤教育委員 最後になりますが、今回に関しても総合教育会議の中でも、いわゆる学校再編について意見を出されたときに、教育委員会と市長部局の意見に差異が出てきたと思います。それは様々な見地からそうなったのだと思いますが、今後検討委員会の中で、教育委員会の関係者が5名と、それから市長部局の関係者が5名ということで意見交換されたら食い違う部分必ず出てくるのではないかと思います。だから、それでお互いが納得いかれる形で、検討委員会で結果を導いてほしいと思います。これは意見としてお願いということでございますが、ぜひその点については、くれぐれもよろしくお願いしておきます。なぜ、そういうことを言うのかと言いますと、この再編方針を見ますと、教育委員会が詳しく中身を提案されています。特に、PTAの関係者や、あるいは教職員からアンケートをとって、それをきめ細かに丁寧に分析されて、意見を反映されて、これをまとめてありますので、その意見が、ぜひ、生かされるような検討

委員会にしてほしいというのが、加えてのお願いでございます。

蔵元教育長      ありがとうございました。それでは、その他ご意見ご質問等ございますでしょうか。それでは、お諮りをいたしたいと思います。中間市コミュニティ広場・学校再編検討委員会委員についてはよろしいでしょうか。

教育委員      ≪承認≫

蔵元教育長      ありがとうございました。それではこのように決定したいと思います。それでは、続きまして中間市コミュニティ広場・学校再編検討委員会への諮問について、説明をお願いします。

山口教育総務課長      中間市コミュニティ広場・学校再編検討委員会への諮問につきまして、中間市教育委員会事務委任規則第2条第11号の規定より、委員会の議決を求めるものでございます。中間市教育委員会では、時代のニーズに合った充実した学校教育の実現を目指し、中学校を先行した学校施設再編の検討を進めております。新中学校の配置につきましては、市の方針として全市的なまちづくりの見地から中間中学校及び中間東中学校敷地を活用していくことが示されました。市の方針として示された両敷地は、校舎とグラウンドの間に高低差があり、敷地の多くの部分を樹木が繁茂した法面を有し、アクセス道路も非常に狭いという特徴があります。つきましては、子供たちが通いたい学校、保護者が通わせたい学校、教職員が働きたい学校となるよう、これからの教育に対応でき、かつ安全安心に学び生活することができる学校施設の整備手法、更に、地域コミュニティの拠点としての役割を担う学校施設の整備手法について、意見を求めるものです。

諮問事項につきましては、時代のニーズに合った充実した最新の施設・設備の整備手法について、①新校舎・体育館等の整備手法、②敷地内高低差の整備手法、③法面の整備手法、④アクセス道の整備手法としております。

以上、中間市コミュニティ広場・学校再編検討委員会への諮問につきまして、ご審議のほど、よろしくお願いいたします

蔵元教育長      それではただいまの説明に対しまして、ご意見ご質問等がございますでしょうか。衛藤教育委員。

衛藤教育委員      この諮問事項は、全て大切なことばかりで、しかも専門的な内容も加わってくると思います。私が心配しているのは、このメンバーの方々に、専門的な知識

を持っている人を入れないと、この諮問に答えられないのではないかと思います。まだ、市長部局の方が選ばれていないので何とも言えませんが、専門的な方も委員として入ってくる予定があるのでしょうか。教えてください。

山口教育総務課長 今回の検討委員会には、12月補正で債務負担行為を設定させていただきました実施計画において検討した内容等も報告していきたいと思っております。そこでの専門的な検討に加えて、さらに、様々なお立場の広い意見を今回の学校再編を進める計画の中に盛り込んでいけたらと考えております。

衛藤教育委員 要望として、これだけ4つのことを書いてもらうために期間がかかるだろうと思います。1つ1つであれば短期間でかけられると思いますが、これが根底となって学校再編に向けての校舎建設が行われるとなると日程がかかると思います。この委員会は1年間しかありません。この諮問を答えるのに日程がかかると思いますが、その辺りはどう見てありますか。教えてください。

山口教育総務課長 実施計画も令和7年度中の策定となっております。実施計画の検討を進め、早めに検討できる体制を整えながら、進めていきたいと思っております。

衛藤教育委員 時間をかけて、じっくり丁寧にやっていただければありがたいと思います。

八木教育委員 この件につきまして1点だけ意見させていただきます。先ほどから話のあった、諮問事項について4つが記載されております。この4つを読むだけだと、どうしても学校の敷地に限ったことにしか見えない方もいらっしゃると思います。今回、委員会の名前にもありますように、コミュニティ広場をどのように活用するというのも、学校再編に踏まえてするということですので、それが恐らく1つ目の新校舎・体育館等の、等にあたると思うのですが、そういった意味合いもあるということを委員会の方には伝えていただければと思っています。これは、意見とさせていただきます。

蔵元教育長 それでは、諮問書でございますが、よろしいでしょうか。

教育委員 ≪承認≫

蔵元教育長 ありがとうございます。それでは、中間市コミュニティ広場・学校再編検討委員会への諮問につきましては、このように進めさせていただきたいと思っております。

その他ご意見ご質問等はございますでしょうか。

ないようですので、以上をもちまして令和7年1月定例教育委員会を終了いたします。ありがとうございました。

[閉会時刻：14時38分]

令和 7 年 2 月 4 日

教育委員

八木 秀和

教育委員

衛藤 修身